

# 出張医学教育FD(安曇野赤十字病院)

【日時】 平成26年12月1日 18時00分～ 18時30分

【場所】 安曇野赤十字病院

【参加人数】 17名

【内容】

○卒前クリニカルクラークシップの現状

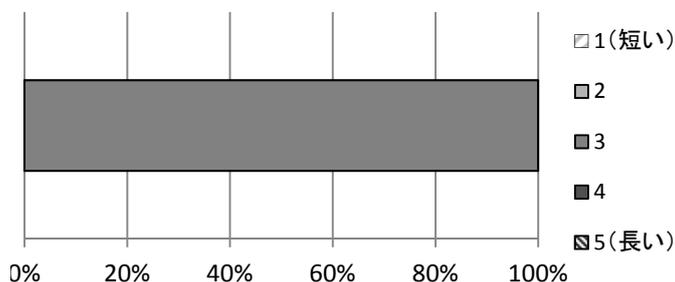
○信州大学における今後の臨床実習

- ・150通りの選択肢からなる参加型臨床実習について
- ・学生が行うことのできる医行為について
- ・臨床実習の指導医

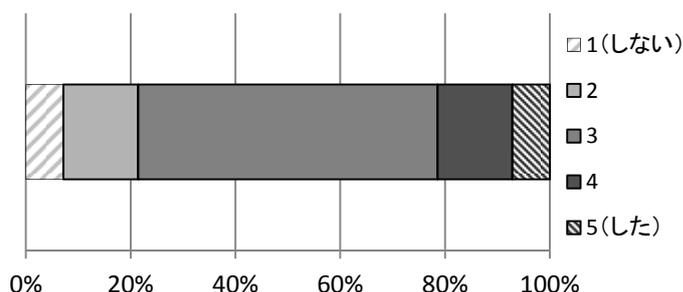
○患者の同意と事故補償



FDの開催時間はいかがでしたか。



FDはニーズにマッチしましたか。



## 参加者の意見

FDで分かったこと	FDで疑問が残ったこと	ご意見
医学生の臨床実習時間が必要なこと。	具体的に私が何をすることになるのか？	実習の評価は必要ですか？レポートは提出させた方が良いですか？
日本の医学教育の位置について。	ずっと一緒にいることはできないが、週間予定を作った方が良いでしょうか？	当面、内科・外科で行っていただくという理解で良いですね？正直なところ、現状では研修医教育だけでもいっぱいいっぱいです。
今後の方向、概要はわかった。	何を教えたら良いですか？アメリカでは？プログラムは？	気楽に大事にしつつ、スタッフの負担が最小限になると良い。
具体的なことが分かった。	何で大学がやらないのか。	学生実習でいつも悩むのですが、市中病院での指導の義務と責任は？
参加型にするコツ。	マイナーな診療科の教育について不明。	
今後の日本の医学部の在り方の重要性。		
やらざるを得ないということ。		
参加型であること。		
患者の同意。		